

関越を降りれば、すぐプレー。

**武蔵松山カントリークラブ**

コース/埼玉県東松山市大字神戸宇新沼  
TEL (0493)35-1221(代) FAX (0493)35-1828  
http://www.musashimatsuyama.co.jp

# 日本ゴルフ新聞

1部140円 消費税込み、送料60円(毎月1回1日発行)

発行所  
**日本ゴルフ新聞社**

〒162-0814東京都新宿区新小川町5-7 アポロビル2階  
電話(03)5227-3673 ファクス(03)5227-3674  
振替口座 00180-7-62522 編集発行人 吉田 法

## 会員による自主再建コースも新旧交代? —オリックスの傘下に入ったニュー・セントアンドリュース—

昭和の会員による自主再建コースの象徴といえる、ニュー・セントアンドリュースゴルフクラブ(以下NSAJ)が、9月のオリックスの買収により、オリックスの傘下に入った。NSAJは、9月18日のニューコースは、ジャック・ニクラウスが日本で初めて設計したコースで、難易度の高さで評判がある。開場は昭和50年。ところがオリックスの影響もあり、昭和52年には経営母体が破綻。すなわち会員組織「NSAJ」を長く「空」が空する。会員への入金とゴルフ場施設の競落基金の拠出を求めるとともに、同会員組織を株式会社として改組。昭和54年には競落を現実のものとした。その時、会員から集めた競落基金は約20億円。不足分は新規会員募集と理事5名の個人保証による銀行借入で補てんした。

ところがバブル経済を経てその後のバブル崩壊後の業績の悪化により、銀行への返済が滞り、加えて銀行の経営破たんが社会問題化し、一方で不良債権処理が

### 浜野GCは会社更生法で完全株主会員制 新会社・会員組織がゴルフ場施設も所有

会員の会員のためのゴルフコース。クラブ運営のみならず、企業としてのゴルフ場もそうあることが理想であろう。さて、そんな中、会員の自主再建のモデルケースでもあったニュー・セントアンドリュースが自主再建を断念、オリックスの支援を受けスポンサー型再建の道を進むことがほぼ決定した。ゴルフ場施設に担保権が設定され、会社役員や理事が個人保証も行っている金融債権の支払いが滞ったためだという。一方、浜野ゴルフクラブは、設定された担保権の詐害行為を最高裁に認めさせ、会社更生による会員主導での再建の道を進み始めた。

積極的に準備中、NSAJに代わって、N社に代わって、このとき執行部は、自主再建を前提に預託金の金額カット、30万円の再建のための資金の拠出を会員側に提示、拠出金を支払わない場合は、プレ1権のみの終身会員になるというもの。

ところが、この執行部案に異議を申し立てたのが、NSAJのクラブチャーターにも載っていた異議があるメンバーで、ゴルフ場問題に詳しい西村國彦弁護士が中心となった会員グループが中心となった会員グループ。拠出金の賛否を問うアンケートを行う一方、民事再生そのものへの異議を申し立てる上申書を京都高裁に提出した。

そんな状況もあり、拠出金に応じる会員が予定より大幅に下がった。そこで執行部は自主再建を断念、スポンサー型の再建へと方針転換。6月末に会員に提示した再建案はオリックスをスポンサーとし、同グループの会社更生を申し立てるとともに、日東興業を債務者として、ゴルフ場施設を担保とした前出の担保権につき、詐害行為を主張。すでに債権書行方を主張。すでに債権は日東興業のスポンサーになったグループマン・サックス(以下GS)に譲渡されていたが、約8年間にわたる、この2つの基本方針を揺るごとくせず、株主会員制による、会員の自主再建の道を進むため

### 最高裁も担保権設定の詐害行為を認定 民事再生を否決、会員は会社更生で対抗

さてNSAJと交代するようになり、会員による自主再建の期待を集めたニューコースと野ゴルフクラブ(千葉・18ホール)である。

日東興業(株)が和議申請を行ったのは平成9年暮のこと。浜野GCの経営会社は、株主として、日東興業が100%株主という関係。国際社そのものは和議対象会社ではなかった。

が、日東興業が浜野GCのゴルフ場施設を担保に、あざむき銀行(当時)を権利者に、極度額200億円の根拠を主張。すでに債権抵当権を設定し、詐害行為を主張。すでに債権書行方を主張。すでに債権は日東興業のスポンサーになったグループマン・サックス(以下GS)に譲渡されていたが、約8年間にわたる、この2つの基本方針を揺るごとくせず、株主会員制による、会員の自主再建の道を進むため

GSの実現に近づいた。これまでもGSは会社更生の申請を拒否され、一度にわたる和議の申請。裁判所の再三の和解勧告を拒否して、GSがスポンサーとなつた会社側提案の民事再生計画案を債権者委員会が否決。わずか29票をいっ、まさに海水を踏む勝利であった。これにより会社更生の開始が決するとともに、一度は地獄では認め

残暑お見舞い申し上げます。  
平成18年8月

Sec  
総武カントリークラブ

総武都市開発株式会社

本社 〒135-0042  
東京都江東区木場1-4-12  
TEL. 03(5857)6400

http://sccs.sohbu.com/

ブの100%系列コースとなる。その上でオリックスが担保権者に一定の弁済を行つて、担保権を外してもいい。預託金の弁済はその後になるが、退会者には一括弁済。継続会員には10年の据置されているが、大幅に減額されることは間違いなさそう。

会社側は近日中に民事再生に基づいて再生計画を裁判所に提出する予定で、10月にはその賛否が決する見込み。いずれにせよ会員による自主再建のモデルコースであったNSAJがスポンサー型再建へと進むべき道を大きく方向転換したことは大きな衝撃であった。

小紙既報の通り、すでに債権者集会で債権額で83.1%、債権者数で99%という圧倒的な支持を得た更生計画案は、継続会員以外の債権者については債権額の87%カット。残債は4カ月以内に一括返済とし、すでにその手続きもほぼ終了に近い。継続会員については現金ではなく、新会社の1株35万円の株式により、正会員には2株、平日会員には1株で弁済。それでも残る預託金については80%カットの後、残額を10年据置内容。とりわけ会員に圧倒的な支持を得たのは、追徴金が一切不要だったことである。

ともあれ、自主再建の真価が問われるのは、これからである。会員の強固な結束力とクラブへの愛着が深い浜野GCならではの、独創性豊かな再建に期待したい。

【大羽賢二】

**BRIDGESTONE**

ブルー ゴールド ブラック

V10

メーカー希望小売価格 1個735円(本体700円)

その飛距離、ツアーステージ新記録。  
**TOURSTAGE V10**

もっともっと飛ばせる性能と、アプローチスピンを新設計。ツアーステージが本気のアマチュアゴルファーのみなさんのために、本気でつくったV10。藍、本気でオススメです。

**最飛び。**